

芦原科学賞の受賞者と業績

芦原科学大賞

テーマ 電力の安定供給と再生可能エネルギー電源導入拡大に貢献する
再エネ出力制御システム(需給制御システム)の開発

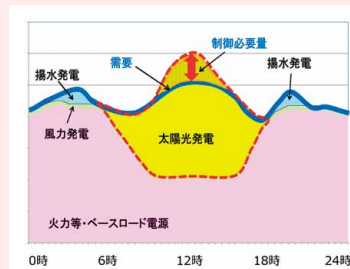
受賞者: 四国計測工業株式会社 平尾 成良、村尾 信夫、大野 美加、横山 卓幸、横田 直人
推薦者: 四国計測工業株式会社 取締役社長 寺井 昇二

業績

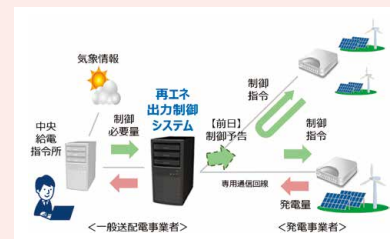
受賞者は、再生可能エネルギーの急速な導入拡大に伴い、発電量が電力需要を上回って電力の需給バランスが保てなくなり再エネ電源の導入が滞ってしまう問題を解決するため、再エネ電源の出力をルールに則り適正に制御するシステムを開発した。今回の技術開発は、再エネ電源の導入拡大及び電力の安定供給に大きく寄与するだけでなく、将来のカーボンニュートラル実現に向けた更なる再エネ導入拡大への適応も期待できるものである。

受賞者のコメント

芦原科学大賞という身に余る栄誉を賜り、誠にありがとうございます。今回の受賞を励みに更なる研鑽に努め、電力供給システムを中心とした更なる技術開発に邁進し、明るく、楽しく、心地いい未来の実現と、香川県の産業技術の発展に貢献していく所存です。



▲再エネ出力制御のイメージ



▲再エネ出力制御システムの概要

芦原科学功労賞

テーマ スマート保安実現に向けたモータの劣化診断機能の開発

受賞者: 三菱電機株式会社 受配電システム製作所 宮内 俊彦、安原 裕登
三菱電機エンジニアリング株式会社 竹内 紀夫
推薦者: 三菱電機株式会社 受配電システム製作所 所長 橋本 孝治

業績

受賞者は、製鉄や石油化学等の工場で使用される三相モータの劣化について、特徴的かつ微小な電流兆候信号を抽出・解析して診断する機能を開発した。従来は、工場内の数千台にもおよぶモータを定期的に巡視点検する必要があり、多大な労力を要するとともに技術継承も大きな課題となっていたが、本技術の開発により、定量的かつ自動的な劣化診断が可能となった。今後、設備の老朽化や労働人口の減少が進む中、電気設備の保安業務のスマート化や産業の振興に大きく寄与するものである。

受賞者のコメント

この度は栄誉ある芦原科学功労賞を賜りまして、誠にありがとうございます。モータの劣化診断機能は、電気設備の保安業務における種々の課題に対して、有効な解決手段の一つであると考えております。受賞という栄誉に恥じぬよう、より一層、技術研鑽に邁進し活力とゆとりある社会の実現に貢献をしていく所存でございます。



▲モーターの劣化診断機能を搭載した製品

芦原科学奨励賞

テーマ 迅速な義肢提供と義肢装具士業務の省力・効率化に向けたBTOモバイルシステムの開発

受賞者: ケイ・タス株式会社 北野 光邦
応募者: ケイ・タス株式会社 代表取締役 北野 光邦

研究評価

受賞者は、システム化が遅れていた義肢装具業界における課題を解決するため、モバイル端末で利用可能な義肢装具士向けのパッケージシステムを開発した。これにより、場所を限定せず業務を実施可能となり、義肢装具士業務の効率化及び義肢装具製作・提供の大幅な時間短縮だけでなく、蓄積したデータへのアクセスが容易になり患者へのサービスや品質も向上した。今後も新機能開発を計画するなど販売は増えていくと見込まれており、業界の発展や産業振興への貢献が期待できる。

受賞者のコメント

この度は、栄誉ある芦原科学奨励賞を賜りまして、誠にありがとうございます。ご指導、ご支援いただきました関係者様に心より感謝申し上げます。今回の受賞を励みにして更に製品開発の品質向上に取り組んで参ります。今後も義肢装具業界が抱えている日常業務の問題点を解決できるサービスを提供し続け、社会に貢献できるよう精進いたします。



▲モバイル端末とのデータ連携内容

モバイル端末の使用例
(外出先で手書き
製作伝票作成・登録)▶

